VOL.96　2020年4月（隔月発行）

新宿HAHAha 倶楽部

小さな子どもを育てていると息がつまることもあります。
そして新宿で子育てなんて、と思われることも‥
でも、私たちはHAHAha と楽しく子育てしたい！
新宿のハハ達が目・耳・足で情報を集め発信します。
現在区内の児童館を中心に1,000 部配布中です。

☆メンバー募集中！☆
http://haha8.web.fc2.com/

髪の毛を寄付するボランティア
ヘアドネーション

ヘアドネーションとは、小児がんなどの病気や不慮の事故で髪を失った 18 歳以下の子供のために、寄付された髪の毛でウイッグを作り、無償で提供する活動です。タレントの方々が寄付を実践されたことで、現在多くの人に知られることとなり、たくさんの髪が活動団体に贈られています。ただ、贈られた髪の長さ、傷みなどの選別には時間がかかるため、ウイッグを欲している人の手に必ずしも届いていないという現状もあるそうです。

★ 寄付の方法は？

活動に賛同するヘアサロンで髪をカットすると、切った髪の毛を活動団体に贈ってくれます。カットしてもらえる「賛同サロン」はネットで検索できます。31 センチ以上の長さがあれば、パーマやカラーリングを施した髪でも大丈夫ですが、ウイッグに加工する際には薬剤や熱処理が必要なため、ダメージのない健康な髪が理想です。

★ 寄付をされた方にお話を伺いました

「がんで治療中の祖母のためにネットでウイッグを探していて、ヘアドネーションのことを知りました。私はダンスを習っていて髪を長くのばしていたので、寄付したいという気持ちになりました。自分の髪が役にたっていればうれしいなと思います。ダンスの発表会が終わったら、また寄付することにしています。」（中学生Ｙさん）

「たまたまラジオの番組でこの活動の啓発イベントの話を聞き、寄付しようと思い立ちました。私の場合、既定の長さになるまで、丸二年かかりました。髪が多いこともあって最後は寝る時もかさばり、大変でした。若い方たちにこの活動を多く知ってもらえたらいいと思います。」（主婦Ｍさん・50 代）

★ 気をつけたいことは

活動団体によって受け付ける髪の状態、また「メディカルウイッグ」としての用途に幅があるので、あらかじめ自分の意思を伝えるのがよいでしょう。ヘアドネーションに協力したいけれど自分の髪に自信がないという方は、資金援助という形で活動に参加することもできます。気をつけなければいけないのは、信頼できる団体、ヘアサロンであるかを確認することです。活動団体を装った詐欺も存在するとのことなので、心配な時は団体名を内閣府の「NPO 法人」に入力することで事業報告書を閲覧することができます。

★ 日本での主な活動団体

JHD&C、HERO、㈱グローウイング『つな髪プロジェクト』など。

いずれもネットで検索できます。

コロナに負けるな！

学習応援サイトの紹介

新型コロナ感染症の関係で外出がままならず、家にいることが多くなっている方も多いと思います。今回は、学校がお休みになっているお子さんたちにはもちろん、ワイドショーやバラエティ番組に飽きた大人たちにもおすすめの学習応援サイトを紹介します。

★　おうちで学ぼう！NHK for School　https://www.nhk.or.jp/school/ouchi/

幼児から高校生までを対象に、これまで E テレで放送された NHK の番組が見られるサイトです。〜個人的に特におすすめなのは中村獅童さんが歴史上の人物を演じている「歴史にドキリ」ですが、「さんすう刑事ゼロ」「おはなしのくにクラッシック」「おんがく ブラボー」など大人が見ても面白いものがたくさんあります。

★　学研　家庭学習応援サイト

特におすすめなのは「ひとつひとつわかりやすく」の授業動画（https://gakken-ep.jp/extra/hitotsu_mov/）です。同名の書籍を解説する動画ですが、書籍がなくても内容はよくわかります。各教科単元別に細かく分かれていますから、苦手分野がある中学生には特におすすめです。

＜公開教科＞
中１英語 /中２英語 /中３英語 /中１数学 /中２数学 /中３数学 /中１理科 /中２理科 /中３理科 /中学地理［改訂版］ /中学歴史 /中学公民 /英検３級 /中学英語をもう一度

この他にも検索サイトで「キッズ」「家庭学習」などのワードでいろいろ調べてみてください。文部科学省のホームページにも「子供の学び応援サイト」として、家庭学習用のリンクがたくさん貼ってあります。こんな時ですが、充実した毎日が送れるようにしたいですね。

編　集　後　記

家にいなければならないときは、たまった掃除や片付けものをするぞ！！とは思うものの、なかなか重い腰が上がらない私です。ピアノやバイオリンの練習をしたり、せっかくだから模様替えをしようかと考えたりしながら日々を過ごしています。

そこで、ながら仕事に最適なのがラジオです。最近はラジオがアプリで聞けるので便利ですね。私は、「NHK ラジオ らじるらじる」アプリをよく利用しています。「聞き逃し」というアイコンがあり、いろいろなジャンルの放送を聞くことができます。名作文学の朗読や文化講演会など、「聞いてよかった！」と思うものも多々あります。

また、「NHK 語学」アプリは、一週間前に放送された基礎英語や英会話などの番組を何度でも聞くことができます。ぜひ一度使ってみてください。